

キイトルーダ®とトラスツズマブ+化学療法の  
併用治療を受けられる患者さんへ

HER2陽性胃がん

DIARY  
&  
MEMO

監修：東北大学大学院医学系研究科 臨床腫瘍学分野 教授 川上 尚人 先生

---

PD-L1陽性かつHER2陽性胃がんで  
キイトルーダ®とトラスツズマブ+化学療法の  
併用治療を受けられる患者さんへ

---

# わたしの治療日誌

---

監修

東北大学大学院医学系研究科 臨床腫瘍学分野 教授 川上 尚人 先生



● 胃がんの治療について	4
● キイトルーダ <sup>®</sup> とトラスツズマブ+化学療法の併用について	6
● キイトルーダ <sup>®</sup> とトラスツズマブ+化学療法の併用治療の前に	12
● キイトルーダ <sup>®</sup> とトラスツズマブ+化学療法の併用治療スケジュール	16
● キイトルーダ <sup>®</sup> とトラスツズマブ+化学療法併用治療の注意点	18
● 治療中に他の医療機関を受診する場合	19
● キイトルーダ <sup>®</sup> の特に注意すべき副作用	20
● トラスツズマブ+化学療法の特に注意すべき副作用	21
● キイトルーダ <sup>®</sup> の副作用として予測される症状	22
● 体調がすぐれないと感じたとき	24
● 体調変化の記録方法	26
● 治療メモ	44

# 胃がんの治療について

## ● 胃がんの治療

胃がんの治療は、進行度や全身状態に応じて、内視鏡治療、手術療法、薬物治療、緩和治療など、さまざまな治療法を組み合わせた集学的治療が行われます。



## ● 胃がんの薬物治療

胃がんの薬物治療には、**免疫チェックポイント阻害薬による免疫療法**、**化学療法**、**分子標的薬・抗体薬物複合体による分子標的療法**があり、これらの薬を単独で投与する場合と、組み合わせて投与する場合があります。薬にはそれぞれ特徴的な副作用がありますので、体の状態を観察しながら治療を行います。

### 免疫療法 (免疫チェックポイント阻害薬)

がん細胞によって抑えられていた免疫機能を再び活性化させることによって、がん細胞を排除することを目的とした治療です。

### 化学療法 (殺細胞性抗がん剤)

化学療法に用いられる薬剤は殺細胞性抗がん剤です。がん細胞の分裂や増殖などを阻害することによって、がんの進行を抑えることを目的とした治療です。化学療法は免疫チェックポイント阻害薬、分子標的薬と組み合わせることもあります。

### 分子標的療法 (分子標的薬・抗体薬物複合体)

がん細胞の増殖に関わるタンパク質や、がん細胞に栄養を運ぶ血管を作るときに必要な因子、細胞同士の接着に関わるタンパク質など、がん細胞に特徴的な分子を標的としてがん細胞を攻撃することを目的とした治療です。

分子標的薬には「小分子化合物」と「抗体薬」の2種類があり、最近では、抗体薬に抗がん剤を結合させた抗体薬物複合体という新しい種類の薬も登場しています。

詳しくは⑥～⑪ページを参照してください▶





# キイトルーダ®とトラスツズマブ+化学療法の併用について

PD-L1陽性かつHER2陽性胃がんの初回薬物治療（1次治療）のひとつに、免疫チェックポイント阻害薬のキイトルーダ®と分子標的薬（トラスツズマブ）と化学療法（フッ化ピリミジン系抗がん剤+プラチナ系抗がん剤）の併用治療があります。



まず、化学療法についてご紹介します。

## がん細胞の増殖

正常な細胞は、際限なく増殖することがないようにコントロールされていますが、なんらかの原因によりその遺伝子に変化（遺伝子変異）が起こると、細胞は異常な分裂と増殖を繰り返すようになります。このような細胞をがん細胞といいます。

### 正常細胞

増殖がコントロールされている



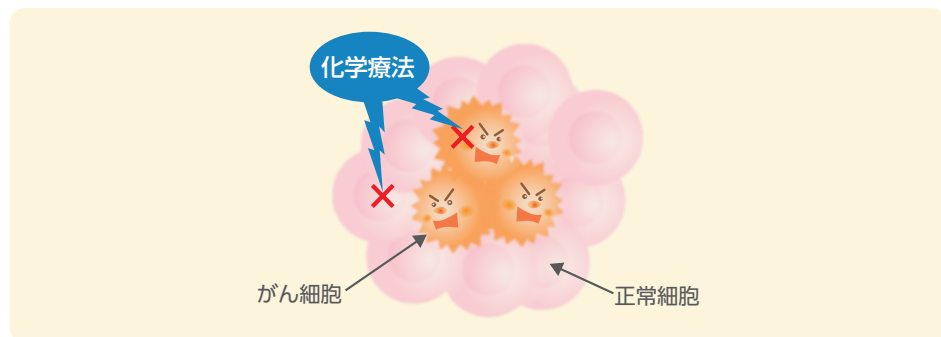
### がん細胞

異常な分裂と増殖を繰り返す



## 化学療法について

化学療法は、殺細胞性抗がん剤を用いて活発に分裂しているがん細胞の増殖を阻止することで、がん細胞を死滅させる治療です。正常細胞の増殖にも影響があります。



### ● キイトルーダ®とトラスツズマブに併用する化学療法 キイトルーダ®+トラスツズマブ+ フッ化ピリミジン系抗がん剤+プラチナ系抗がん剤

#### フッ化ピリミジン系抗がん剤

カペシタビン

5-FU(フルオロウラシル)

S-1(テガフル・ギメラシル・オテラシルカリウム)

カペシタビン、5-FU、S-1は、がん細胞がDNA\*を作るために必要な酵素の働きを抑制することで、DNAの複製を妨げ、がん細胞を死滅させたり、増殖を抑えたりします。

#### プラチナ系抗がん剤

オキサリプラチン

シスプラチン

細胞が増殖するためにはDNAの複製が必要です。オキサリプラチン、シスプラチンは、がん細胞のDNAと結合してDNAの複製を妨げ、がん細胞を死滅させたり、増殖を抑えたりします。

\* 遺伝子の情報を持つ分子



# キイトルーダ®とトラスツズマブ+化学療法の併用について

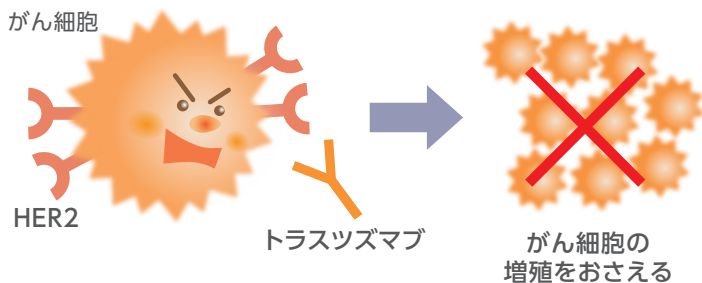
つぎに分子標的療法についてご紹介します。



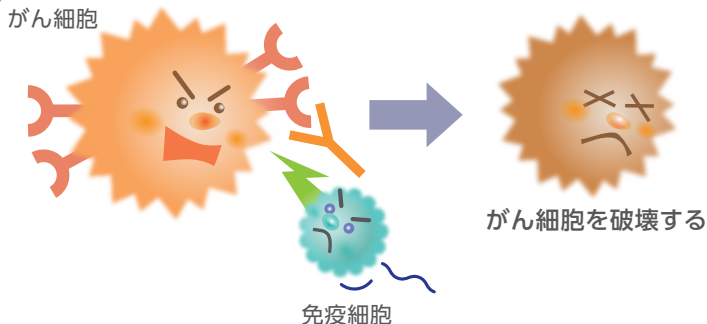
## 分子標的薬(トラスツズマブ)について<sup>1-3)</sup>

分子標的薬とは、がん細胞の増殖に関わるタンパク質や、がん細胞に栄養を運ぶ血管を作るときに必要な因子、細胞同士の接着に関わるタンパク質など、がん細胞に特徴的な分子を標的としてがん細胞を攻撃することを目的とした薬です。

トラスツズマブはがん細胞の増殖に関わる<sup>ハー</sup>HER2タンパクを標的とした分子標的薬であり、HER2タンパクの働きを妨げることで、がん細胞の増殖をおさえる薬です。



さらに、トラスツズマブがHER2タンパクに結合すると、それを攻撃の目印として免疫細胞が引き寄せられ、がん細胞を破壊していくと考えられています。



## HER2検査について<sup>4)</sup>

トラスツズマブはHER2タンパクを標的とするため、HER2タンパクをたくさんもっているがん細胞にのみ効果を発揮します。そのため、がん細胞がもつHER2タンパクの量を調べ、トラスツズマブの使用が適しているかどうかを判定する必要があります。

HER2タンパクがどれくらいあるかをみるには、タンパクの量を調べる方法(IHC法)と、タンパクをつくるもとになる遺伝子の量を調べる方法(ISH法)があります。

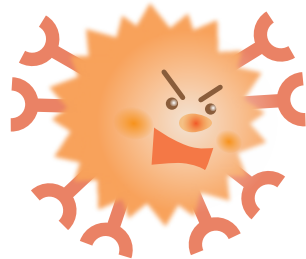
HER2タンパクが  
少ないまたはない(HER2陰性)

がん細胞



HER2タンパクが  
多い(HER2陽性)

がん細胞



1)佐野武 監. 胃がん 完治をめざす最新治療ガイド, 講談社, p56-63, 2016

2)Sahin U et al. *Clin Cancer Res* 2008; 14: 7624-7634

3)Maadi H et al. *Cancers (Basel)* 2021; 13: 3540

4)日本胃癌学会 検査の手引き製作委員会 編:切除不能進行・再発胃癌バイオマーカー検査の手引き 第2版:2025, p8より作成



# キイトルーダ®とトラスツズマブ+化学療法の併用について

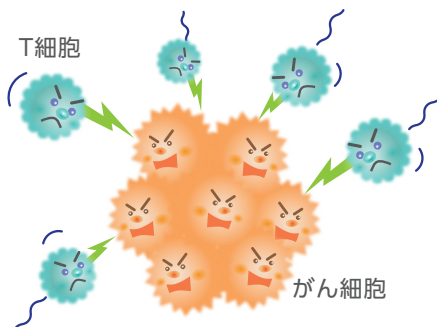
つぎに免疫療法についてご紹介します。



## ● 私たちの免疫機能と胃がん

私たちの体内には、病気をひきおこす細菌やウイルス、がん細胞などから体を守る「免疫」という防衛機能が備わっています。

T細胞などのリンパ球による免疫機能は、がん細胞を攻撃し体内からがん細胞を排除しています。

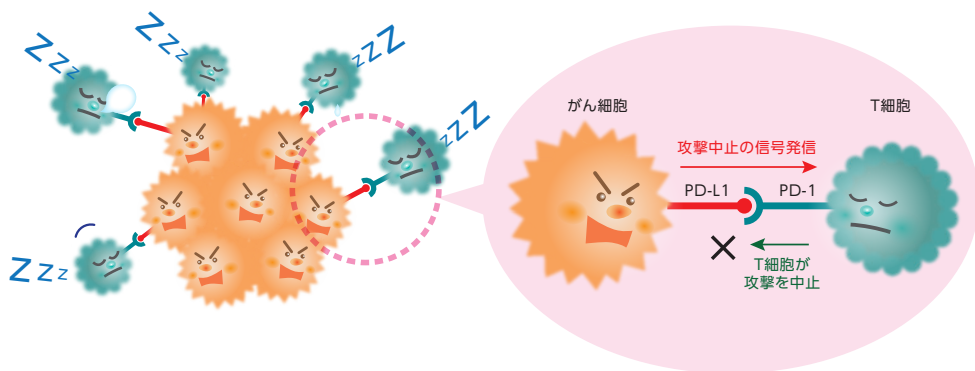


しかし、がん細胞は生き残るために免疫機能による攻撃に対しブレーキをかける信号を送ります。

ブレーキをかける信号は、がん細胞などの表面にあるPD-L1というタンパク質がT細胞表面のPD-1と結合することなどにより発信されます。

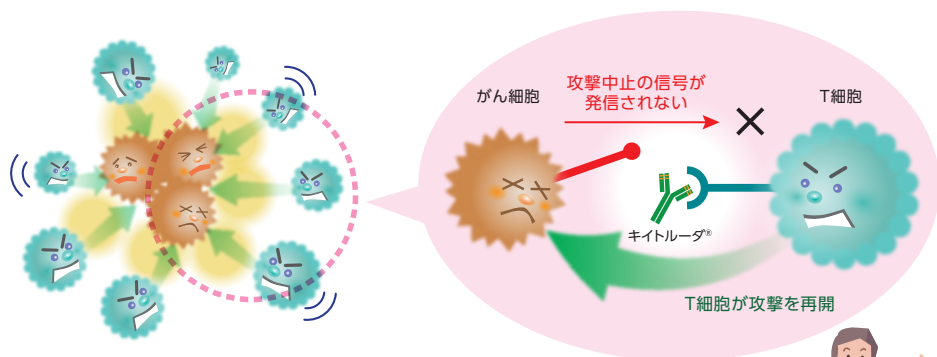
ビーディーエルワン

ビーディーワン



## ● キイトルーダ® (免疫チェックポイント阻害薬)について

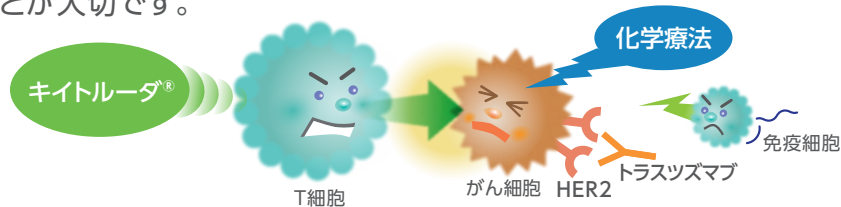
免疫チェックポイント阻害薬であるキイトルーダ®はT細胞表面のPD-1に結合することにより、がん細胞がT細胞に送るブレーキをかける信号を遮断します。その結果T細胞のブレーキは解除され、がん細胞への攻撃が再開することで、抗がん作用が発揮されると考えられています。



最後に、免疫療法と化学療法の併用治療をご紹介します。



キイトルーダ®はがん細胞を攻撃するT細胞の機能を活性化し、トラスツズマブはがん細胞の増殖を抑え、免疫細胞を引き寄せることでがん細胞を破壊します。また、化学療法はがん細胞を直接攻撃します。これらを併用して治療すると、異なる作用でがん細胞を攻撃するため、それぞれの治療効果が期待できます。一方、各薬剤には副作用がありますので、些細なことでもおかしいと思うことがあれば、すぐに医師や看護師、薬剤師に相談することが大切です。



キイトルーダ®とトラスツズマブ+化学療法の併用治療を受ける際は、前述(p8-9)のHER2や、PD-L1ががん細胞でどれくらい発現しているか確認します。PD-L1検査に関する詳しい情報は「胃がんの22C3抗体を用いたPD-L1検査を受けられる患者さんとそのご家族の皆さんへ」冊子をご確認ください。



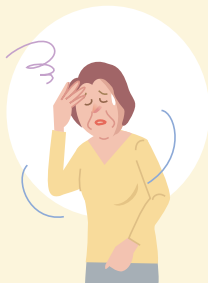
# キイトルーダ®とトラスツズマブ+化学療法の併用の前に

- あなたの体の状態によっては、キイトルーダ®とトラスツズマブ+化学療法の併用治療を受けられないことがあります

- キイトルーダ®やトラスツズマブ、化学療法に含まれている成分と同じ成分に対して、過敏症症状を起こしたことがある方

## 【過敏症症状の例】

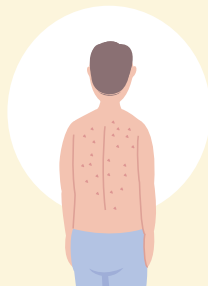
血圧の低下



意識障害



発疹



じんま疹



発熱



- 機能障害を伴う重度の感覚異常または知覚不全がある方
- 妊娠している、または妊娠している可能性がある方\*
- 重篤な腎障害のある方
- 重篤な骨髄抑制のある方
- 重篤な肝障害のある方
- 重篤な心臓病のある方
- カペシタビンまたは5-FUとの併用治療を受けるにあたり、S-1を投与されている方および投与中止後7日以内の方
- S-1との併用治療を受けるにあたり、他のフッ化ピリミジン系抗悪性腫瘍剤(これらの薬剤との併用療法を含む)またはフルシトシンを投与されている方

※胎児への影響や流産が起きる可能性があります。なお、キイトルーダ®とトラスツズマブ+化学療法の併用治療中に分かった場合は、必ず担当の医師や看護師、薬剤師にお伝えください。



# キイトルーダ<sup>®</sup>とトラスツズマブ+化学療法の併用の前に

## ● キイトルーダ<sup>®</sup>とトラスツズマブ+化学療法の併用治療を受ける前に

治療を始める前に、以下の項目に該当する方は、必ず担当の医師や看護師、薬剤師にお伝えください。

### キイトルーダ<sup>®</sup>を使用する前の確認事項

- 薬や食べ物にアレルギーがある
- 自己免疫疾患\*に現在かかっているか、過去に自己免疫疾患にかかったことがある
- 間質性肺疾患\*\*にかかっている、または以前にかかったことがある
- 現在、使用している薬がある
- 臓器移植または造血幹細胞移植<sup>†</sup>をしたことがある
- 結核に感染している、または過去にかかったことがある

### 化学療法を開始する前の確認事項

- 骨髄機能抑制、肝障害、腎障害、感染症、耐糖能異常がある
- 感覚異常または知覚不全がある
- 間質性肺炎があるまたは既往歴がある
- 心疾患があるまたは既往歴がある
- 冠動脈疾患の既往歴がある
- B型肝炎ウイルスキャリアまたは既往感染者(HBs抗原陰性、かつHBc抗体またはHBs抗体陽性)
- 消化管潰瘍または出血、水痘(みずぼうそう)がある
- 聴力障害がある

## □ トラスツズマブを開始する前の確認事項

- 胸部(心臓を含む)に放射線をあてる治療を行ったことがある
- むくみ、息切れ、疲れやすい、食欲がない、咳や痰などの症状が出やすい
- 心筋梗塞や狭心症などの病気にかかったことがある
- 心不全症状がある
- 高血圧症と言われたことがある

\* 自己免疫疾患とは、本来自己には攻撃しないはずの免疫機能が、自分自身の身体や組織を攻撃してしまうことで生じる病態です。

例：膠原病(関節リウマチ、全身性エリテマトーデス、強皮症、多発性筋炎、皮膚筋炎など)、クローン病、潰瘍性大腸炎、バセドウ病、橋本病、1型糖尿病など。

\*\* 「キイトルーダ®治療ハンドブック」をご参照ください。

† 病気になった造血幹細胞(赤血球、白血球、血小板をつくり出す細胞)を健康な造血幹細胞と入れ替え、正常な血液をつくることができるようにする治療です。

キイトルーダ®、トラスツズマブ、オキサリプラチン、カペシタビン、シスプラチン、5-FU、S-1電子添文より













# キイトルーダ®とトラスツズマブ+化学療法の併用治療スケジュール

## 1サイクルの投与タイミング



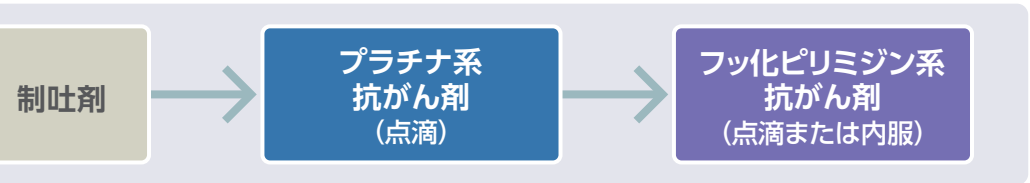
## 治療スケジュール(例)

	1サイクル (21日間)	2サイクル
<b>キイトルーダ®</b>	 30分 200mg*1 <hr/>  30分 400mg*1	
<b>トラスツズマブ</b>	 90分以上 8mg/kg	 90分以上*2 6mg/kg
<b>プラチナ系 抗がん剤</b> オキサリプラチン または シスプラチン	 120分 または 施設規定*1	
<b>フッ化ピリミジン系 抗がん剤</b> カペシタビン または S-1 または 5-FU	 14日間 (1日2回) 継続内服*3  5日間 持続投与	14日間 (1日2回) 継続内服*3  5日間 持続投与

\*1 各サイクル1日目のみに投与します。

\*2 初回投与の際問題がなければ、2回目以降の投与時間は30分間まで短縮できます。  
医療機関によって異なる場合がありますので、医師の指示に従ってください。

\*3 14日間(1日2回)継続内服後、7日間休薬します。



	3サイクル	4サイクル	5サイクル	6サイクル	7サイクル以降
Green (Platinum-based)					
Orange (Fluoropyrimidine-based)					
Blue (Fluoropyrimidine-based)					
14日間 (1日2回) 継続内服*3					
5日間 持続投与					

あなたの健康状態や治療経過によって、内容やスケジュールが異なることがあります。投与スケジュールがこちらの図から外れたとしても、不安に思わず、担当医の指示に従って治療を続けてください。

# キイトルーダ®とトラスツズマブ+化学療法 併用治療の注意点

## ●キイトルーダ®点滴中の注意点 (点滴中に起こる可能性のある副作用)

点滴中や点滴直後にアレルギーのような症状があらわれる「**点滴時の過敏症反応**(インフュージョン リアクション **infusion reaction**)」が起こることがあります。

点滴中あるいは点滴後に下記のような症状があらわれた場合には、担当の医師または看護師、薬剤師に連絡してください。

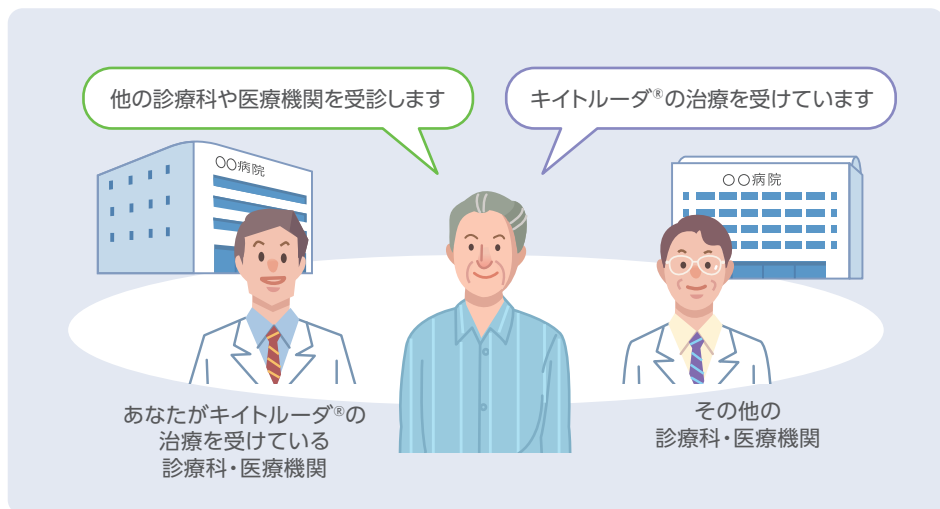
- ✓ 皮膚のかゆみ
- ✓ じんま疹
- ✓ 声がかすれる
- ✓ くしゃみが出る
- ✓ 喉のかゆみ
- ✓ 息苦しい
- ✓ 胸がドキドキする
- ✓ 意識がうすれる
- ✓ めまい・ふらつき
- ✓ 血圧の低下

※点滴終了後、1～2時間後に症状があらわれる場合があるので注意してください。



# 治療中に他の医療機関を受診する場合

キイトルーダ®の治療を始めてから、他の医療機関を受診する場合には、キイトルーダ®の治療を受けている医療機関の担当医にも相談しましょう。なお、相談し忘れてしまった場合でも、きちんと報告することが大切です。また、他の医療機関を受診したら、受診先の医療スタッフにもキイトルーダ®の治療を受けていることを知らせてください。



キイトルーダ®連絡携帯カードを  
財布などに入れて  
常に持ち歩くとよいでしょう。

キイトルーダ®による治療中  
又は、治療経験のある患者さんへ

- ・他の医療機関や診療科を受診する時には、診察を受ける医師や看護師、薬剤師に必ずこのカードを見せてください。
- ・使用している薬があれば、すべての薬を医師や看護師、薬剤師にお伝えください。

このカードは、常に持ち歩くようにしましょう

こちらの患者さんはキイトルーダ®による  
治療中又は、治療経験があります。

氏名	tel ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( )
医療機関名	tel ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( )
担当医師	科名
治療期間	年 月 日 ~ 年 月 日
<input type="checkbox"/> 投与期間 <input type="checkbox"/> 3週間間隔 <input type="checkbox"/> 6週間間隔	

MSD ※本カードは患者さんにお渡しください。

# キイトルーダ®の特に注意すべき副作用

キイトルーダ®は、がん細胞によって抑えられていた免疫機能を再び活性化させるため、免疫が働き過ぎることによる副作用があらわれる可能性があります。

症状のあらわれ方には個人差があり、発見が遅れると重症化することや継続的な治療が必要となる場合があります。あらかじめ副作用の種類や症状を知っておくことは、副作用の早期発見と対処につながります。安心して治療を続けていくためにも、次に挙げるキイトルーダ®の注意すべき副作用と症状をしっかりと確認しておきましょう。

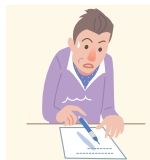
## キイトルーダ®の特に注意すべき副作用

- 間質性肺疾患
- 大腸炎・小腸炎・重度の下痢
- 重度の皮膚障害
- 神経障害
  - ギラン・バレー症候群等
- 劇症肝炎・肝不全・肝機能障害・肝炎・硬化性胆管炎
- 内分泌障害
  - 甲状腺機能障害
  - 下垂体機能障害
  - 副腎機能障害
- 1型糖尿病
- 腎機能障害
- 膵炎・膵外分泌機能不全
- 筋炎・横紋筋融解症
- 重症筋無力症
- 心筋炎
- 脳炎・髄膜炎・脊髄炎
- 重篤な血液障害
  - 免疫性血小板減少症
  - 溶血性貧血
  - 赤芽球癆
  - 無顆粒球症
- 重度の胃炎
- ぶどう膜炎
- 血管炎
- 血球貪食症候群
- 結核
- 点滴時の過敏症反応  
インフュージョンリアクション  
(infusion reaction)

P22～23に具体的な症状をお示します。

# トラスツズマブ+化学療法の 特に注意すべき副作用

## 末梢神経障害



手足のしびれや違和感、腕の感覚がない、足の裏がふわふわして歩きにくい、うまく物をつかめない、口周囲のしびれ、歯の知覚過敏などが起こることもあります。

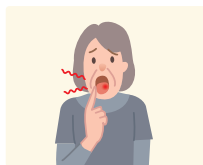
## 食欲不振



## 下痢



## 口内炎



## 悪心・嘔吐



胃の中にあるものを吐き出してしまうことがあります。その前に起こるむかつき(吐き気)を悪心といいます。

## 便秘

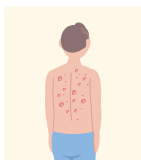


## 流涙



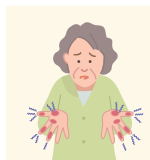
涙が止まらなくなったり、目が充血したり、目がかすんだりすることがあります。ひどい場合は、結膜炎や角膜炎になったり、涙が流れる管がつまることもあります。

## 皮疹(発疹)



首筋や手、足、背中などの皮膚が赤くなったり、かゆくなったりすることがあります。

## 手足症候群



手足にしびれや痛み、赤く腫れるなどの症状が出ることがあります。また、爪が変形したり、色がついたりすることもあります。

## 骨髄抑制



骨髄の働きが低下して血液細胞をつくる機能が低下します。白血球が減少すると感染症、赤血球が減少すると貧血、血小板が減少すると出血などが起こりやすくなります。

その他の副作用: アレルギー反応、注射部位反応(血管痛)、脱毛、倦怠感、間質性肺炎、腎障害

## 心機能障害



以前と同じ動作をしているのに息切れする、あおむけになると息が苦しい(上半身を起こした姿勢にすると楽になる)などがあらわれることがあります。

## Infusion reaction

p.18に記載されている症状があらわれることがあります。

小暮友毅. 改訂第7版 がん化学療法レジメンハンドブック. 遠藤一司 他 編. 羊土社. p412, 2022.  
湊川純子. 改訂第7版 がん化学療法レジメンハンドブック. 遠藤一司 他 編. 羊土社. p503-509, 2022.  
玉木慎也. 改訂第7版 がん化学療法レジメンハンドブック. 遠藤一司 他 編. 羊土社. p454-463, 2022.  
がん情報サービス <https://ganjoho.jp/public/support/condition/index.html> (2025年12月22日閲覧)  
監修: 東北大学大学院医学系研究科 臨床腫瘍学分野 教授 川上尚人 先生

# キイトルーダ®の副作用として 予測される症状

**頭痛** 脳炎・髄膜炎、溶結性貧血、赤芽球癆など

**意識がうすれる** 1型糖尿病、脳炎・髄膜炎など

**見え方の異常** ぶどう膜炎

**まぶたが重い・  
顔の筋肉が動きにくくなる** 重症筋無力症

**ものが二重に見える** 重症筋無力症

**口の中や喉が渴きやすい・  
多飲** 1型糖尿病

**歯ぐきや口内の出血** 免疫性血小板減少症、  
血球貪食症候群

**くしゃみ** 点滴時の過敏症反応

**くちびるのただれ** 重度の皮膚障害

**咳** 間質性肺疾患、結核

**たん・血たん** 結核、血管炎

**息切れ・呼吸困難** 間質性肺疾患、ギラン・バレー症候群、  
重症筋無力症、点滴時の過敏症反応、  
心筋炎、溶血性貧血、赤芽球癆など

**胸の痛み** 心筋炎

**吐き気やおう吐** 大腸炎・小腸炎、副腎機能障害、  
脳炎・髄膜炎、1型糖尿病、重度の胃炎など

**食欲不振** 劇症肝炎・肝不全・肝機能障害・肝炎、  
下垂体機能障害、副腎機能障害、  
重度の胃炎など

**手足に力が  
入らない** ギラン・バレー症候群、筋炎・横紋筋融解症、  
重症筋無力症、脊髄炎、血管炎

**手指のふるえ** 甲状腺機能障害など



記載の症状やその他気になる体調の変化がある場合は、  
すぐに医師や看護師、薬剤師にご連絡ください。



下痢	大腸炎・小腸炎など
ネバネバした便・血便	大腸炎・小腸炎、血管炎
油が浮いたり、すっぱいにおいのする柔らかい便が出る	膵外分泌機能不全
便秘	甲状腺機能障害、副腎機能障害、脊髄炎
腹痛	大腸炎・小腸炎、膵炎、1型糖尿病、硬化性胆管炎、血管炎
お腹が張る	劇症肝炎・肝不全、膵外分泌機能不全など
トイレが近い	1型糖尿病
血尿	腎機能障害、免疫性血小板減少症、血管炎
尿量の減少・尿が出にくい	腎機能障害、脊髄炎

## 全身

発熱	間質性肺疾患、大腸炎・小腸炎、腎機能障害、重度の皮膚障害、脳炎・髄膜炎、無顆粒球症、血球貪食症候群、結核など
疲れやすい・だるい	大腸炎・小腸炎、劇症肝炎・肝不全・肝機能障害・肝炎、甲状腺機能障害、副腎機能障害、結核など
黄疸	劇症肝炎・肝不全・肝機能障害・肝炎・硬化性胆管炎、膵炎、溶血性貧血
発疹などの皮膚症状	点滴時の過敏症反応、重度の皮膚障害、硬化性胆管炎、血球貪食症候群など
点状や斑状のあおあざ	免疫性血小板減少症、血管炎
血圧の左右差	血管炎
体重の減少	副腎機能障害、1型糖尿病、結核など
体重の増加	甲状腺機能障害
むくみ	腎機能障害、心筋炎
けいれん	脳炎・髄膜炎、血球貪食症候群
しびれ	ギラン・バレー症候群、血管炎

# 体調がすぐれないと感じたとき

## 副作用の症状は人によってさまざまです

何かおかしいと思うことがあれば、どんな些細なことでもすぐに医師や看護師、薬剤師に相談することが大切です

がんの治療中は、がんそのものの影響や、薬の副作用などによって、体の不調を感じる場合があります。つらい症状に適切に対処することは、治療を続けるために大切なことです。下記に日常生活のポイントを紹介します。

### ● 吐き気や食欲がないとき

食事や水分がとれないと、脱水になりやすいので注意が必要です。

- ▶ こまめに水分をとるようにしましょう。
- ▶ 体力を落とさないためにも、食べられる物や好きな物から少しずつ食べるようにしましょう。
- ▶ 吐き気が強いときは、刺激やにおいの強いものを避けましょう。



## ● 疲れやだるさを感じるとき

治療中には、薬の副作用以外にも、不安やストレスなどの影響によって、疲れやだるさを感じることもあります。

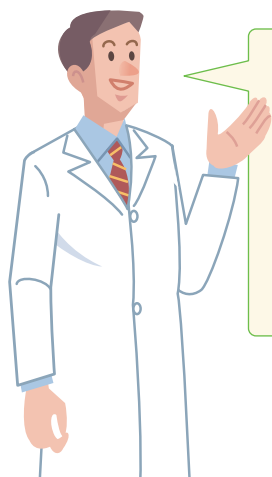
- ▶ 規則正しい生活を心がけ、活動と睡眠の時間をバランスよくとりましょう。
- ▶ 自分が楽しいと感じる運動や趣味等を適度に取り入れ気分の転換をはかってみてはどうでしょうか。
- ▶ 一日ゆっくり休むなど、体調に合わせて過ごしてみましょう。



## ● それでも体調が悪いと感じるとき

強い疲れやだるさを感じるときは、無理をしないことと、すぐに担当の医師や看護師、薬剤師に相談することが大切です。

- ▶ 気になる症状がある場合には、必ず診察時に担当の医師や看護師、薬剤師に伝えるようにしましょう。
- ▶ 体調が悪い状態が続く場合には、すぐに担当の医師や看護師、薬剤師に相談するようにしましょう。



キイトルーダ®による治療で、特に注意すべき副作用と症状については「キイトルーダ®治療ハンドブック」や各薬剤の解説冊子などでもう一度確認し、気になる症状が出たら、すぐに担当の医師や看護師、薬剤師に連絡しましょう。

# 体調変化の記録方法

副作用の症状やあらわれる時期には個人差があり、  
自分では気づきにくい重大な副作用があらわれることもあります。

日々の体調変化を記録することで、副作用の早期発見が可能となり、  
定期検診時の医師や看護師への相談もしやすくなります。

あなたが受ける治療法に印  をつけましょう

ケイトルーダ<sup>®</sup> + トラスツズマブ + CAPOX療法  
カペシタビン + オキサリプラチン

ケイトルーダ<sup>®</sup> + トラスツズマブ + FP療法  
5-FU + シスプラチン

ケイトルーダ<sup>®</sup> + トラスツズマブ + SOX療法  
S-1 + オキサリプラチン

記入例)

キイトルーダ®+トラスツズマブ+オキサリプラチン+カペシタビン併用療法の場合

併用する薬剤名を記載しましょう

1日2回服用するお薬は服用するたびに○をつけましょう

日付(月/日)		1週目( サイクル)						
		3/3	3/4	3/5	3/6	3/7		
キイトルーダ® 点滴		○						
トラスツズマブ		○						
オキサリプラチン		○						
カペシタビン		○	○	○	○	○	○	○
診察								
体温(℃)		36.7	37.3	37.5	37.3	36.8	36.5	36.5
体重(kg)		65.0						
血圧(mmHg)	右腕 最高/最低	126/85	/	/	/	/	/	/
	左腕 最高/最低	112/80	/	/	/	/	/	/
頭	意識が薄れる							
	脱毛							
眼	物忘れ							
	見え方の異常							
耳	脇が重い							
	ものが二重に見える							
口や喉	耳が聞こえにくい、耳鳴り							
	たん、血たん							
胸部	咳							
	口の中や喉が渴きやすい							
手足	口内炎							
	歯ぐきや口内の出血							
腹部	吐き気やおう吐							
	息切れ、呼吸困難、胸の痛み							
皮膚	動悸、脈が速くなる							
	しびれ							
尿	手や足のしびれやピリピリするような痛み							
	手足に力が入らない、手指のふるえ							
便	食欲不振							
	腹痛							
全身	お腹が張る							
	皮膚のかゆみ、発疹、点状や斑状のおおあざ							
全身	黄疸							
	多尿							
全身	尿量の減少、トイレが近い、血尿							
	ネバネバした便や血便							
全身	下痢							
	油が浮いたり、すっぱいにおいのする柔らかい便が出る							
全身	便秘							
	けいれん							
全身	むくみ							
	全身の症状							
全身	動作が緩慢							
	発熱							
全身	疲れやすい・だるい							
	その他、気になる体調の変化							

投与/服用を行ったら丸をつけましょう

体温はしっかり記録しましょう  
毎日なるべく同じ時間にはかるようにしましょう

体重は定期的にはかりましょう

左右差があったら、医療者に報告をしましょう

気になる症状や疑問点などがあれば書いておきましょう

(3/5) 微熱があり、解熱剤を飲んだ。

上記のような症状や気になる体調の変化などがあれば、すぐに担当の医師や看護師、薬剤師にご相談ください。

1  
~  
3  
週4  
~  
6  
週7  
~  
9  
週10  
~  
12  
週13  
~  
15  
週16  
~  
18  
週19  
~  
21  
週22  
~  
24  
週

日付(月/日)		1週目 ( サイクル)						
		/	/	/	/	/	/	/
キイトルーダ®点滴								
トラスツズマブ								
診察								
体温(°C)								
体重(kg)								
血圧(mmHg)	右腕 最高/最低	/	/	/	/	/	/	/
	左腕 最高/最低	/	/	/	/	/	/	/
頭	意識が薄れる							
	脱毛							
	物忘れ							
眼	見え方の異常							
	瞼が重い							
	ものが二重に見える							
耳	耳が聞こえにくい、耳鳴り							
	たん、血たん							
口や喉	咳							
	口の中や喉が渇きやすい							
	口内炎							
	歯ぐきや口内の出血							
胸部	吐き気やおう吐							
	息切れ、呼吸困難、胸の痛み							
	動悸、脈が速くなる							
手足	しびれ							
	手や足のしびれやピリピリするような痛み							
	手足に力が入らない、手指のふるえ							
腹部	食欲不振							
	腹痛							
	お腹が張る							
皮膚	皮膚のかゆみ、発疹、点状や斑状のあおあざ							
	黄疸							
尿	多尿							
	尿量の減少、トイレが近い、血尿							
便	ネバネバした便や血便							
	下痢							
	油が浮いたり、すっぱいにおいのする柔らかい便が出る							
	便秘							
全身	けいれん							
	むくみ							
	全身の症状							
	動作が緩慢							
	発熱							
疲れやすい・だるい								
そのほか、気になる体調の変化								

上記のような症状や気になる体調の変化などがあれば、すぐに担当の医師や看護師、



1  
～  
3  
週4  
～  
6  
週7  
～  
9  
週10  
～  
12  
週13  
～  
15  
週16  
～  
18  
週19  
～  
21  
週22  
～  
24  
週

日付(月/日)		4週目( サイクル)						
		/	/	/	/	/	/	/
キイトルーダ®点滴								
トラスツズマブ								
診察								
体温(°C)								
体重(kg)								
血圧(mmHg)	右腕 最高/最低	/	/	/	/	/	/	/
	左腕 最高/最低	/	/	/	/	/	/	/
頭	意識が薄れる							
	脱毛							
	物忘れ							
眼	見え方の異常							
	瞼が重い							
	ものが二重に見える							
耳	耳が聞こえにくい、耳鳴り							
	たん、血たん							
口や喉	咳							
	口の中や喉が渇きやすい							
	口内炎							
	歯ぐきや口内の出血							
胸部	吐き気やおう吐							
	息切れ、呼吸困難、胸の痛み							
	動悸、脈が速くなる							
手足	しびれ							
	手や足のしびれやピリピリするような痛み							
	手足に力が入らない、手指のふるえ							
腹部	食欲不振							
	腹痛							
	お腹が張る							
皮膚	皮膚のかゆみ、発疹、点状や斑状のあおあざ							
	黄疸							
尿	多尿							
	尿量の減少、トイレが近い、血尿							
便	ネバネバした便や血便							
	下痢							
	油が浮いたり、すっぱいにおいのする柔らかい便が出る 便秘							
全身	けいれん							
	むくみ							
	全身の症状 動作が緩慢							
	発熱 疲れやすい・だるい							
そのほか、気になる体調の変化								

上記のような症状や気になる体調の変化などがあれば、すぐに担当の医師や看護師、



1  
～  
3  
週4  
～  
6  
週7  
～  
9  
週10  
～  
12  
週13  
～  
15  
週16  
～  
18  
週19  
～  
21  
週22  
～  
24  
週

日付(月/日)		7週目 ( サイクル)						
		/	/	/	/	/	/	/
キイトルーダ®点滴								
トラスツズマブ								
診察								
体温(℃)								
体重(kg)								
血圧(mmHg)	右腕 最高/最低	/	/	/	/	/	/	/
	左腕 最高/最低	/	/	/	/	/	/	/
頭	意識が薄れる							
	脱毛							
眼	物忘れ							
	見え方の異常							
	物が二重に見える							
耳	音が聞こえにくい、耳鳴り							
	たん、血たん							
口や喉	咳							
	口の中や喉が渇きやすい							
	口内炎							
	歯ぐきや口内の出血							
胸部	吐き気やおう吐							
	息切れ、呼吸困難、胸の痛み							
手足	動悸、脈が速くなる							
	しびれ							
腹部	手や足のしびれやピリピリするような痛み							
	食欲不振							
皮膚	腹痛							
	お腹が張る							
尿	皮膚のかゆみ、発疹、点状や斑状のあおあざ							
	黄疸							
便	多尿							
	尿量の減少、トイレが近い、血尿							
	ネバネバした便や血便							
全身	下痢							
	油が浮いたり、すっぱいにおいする柔らかい便が出る							
	便秘							
	けいれん							
その他	むくみ							
	全身の症状							
	動作が緩慢							
発熱								
疲れやすい・だるい								
そのほか、気になる体調の変化								

上記のような症状や気になる体調の変化などがあれば、すぐに担当の医師や看護師、



1  
~  
3  
週4  
~  
6  
週7  
~  
9  
週10  
~  
12  
週13  
~  
15  
週16  
~  
18  
週19  
~  
21  
週22  
~  
24  
週

日付(月/日)		10週目( サイクル)						
		/	/	/	/	/	/	/
キイトルーダ®点滴								
トラスツズマブ								
診察								
体温(°C)								
体重(kg)								
血圧(mmHg)	右腕 最高/最低	/	/	/	/	/	/	/
	左腕 最高/最低	/	/	/	/	/	/	/
頭	意識が薄れる							
	脱毛							
眼	物忘れ							
	見え方の異常							
	物が二重に見える							
耳	音が聞こえにくい、耳鳴り							
	たん、血たん							
口や喉	咳							
	口の中や喉が渇きやすい							
	口内炎							
	歯ぐきや口内の出血							
胸部	吐き気やおう吐							
	息切れ、呼吸困難、胸の痛み							
手足	動悸、脈が速くなる							
	しびれ							
腹部	手や足のしびれやピリピリするような痛み							
	食欲不振							
皮膚	腹痛							
	お腹が張る							
尿	皮膚のかゆみ、発疹、点状や斑状のあおあざ							
	黄疸							
便	多尿							
	尿量の減少、トイレが近い、血尿							
	ネバネバした便や血便							
全身	下痢							
	油が浮いたり、すっぱいにおいのする柔らかい便が出る							
	便秘							
	けいれん							
	むくみ							
そのほか、気になる体調の変化								

上記のような症状や気になる体調の変化などがあれば、すぐに担当の医師や看護師、



1  
~  
3  
週4  
~  
6  
週7  
~  
9  
週10  
~  
12  
週13  
~  
15  
週16  
~  
18  
週19  
~  
21  
週22  
~  
24  
週

日付(月/日)		13週目 ( サイクル)						
		/	/	/	/	/	/	/
キイトルーダ®点滴								
トラスツズマブ								
診察								
体温(°C)								
体重(kg)								
血圧(mmHg)	右腕 最高/最低	/	/	/	/	/	/	/
	左腕 最高/最低	/	/	/	/	/	/	/
頭	意識が薄れる							
	脱毛							
眼	物忘れ							
	見え方の異常							
	眼が重い							
耳	ものが二重に見える							
	耳が聞こえにくい、耳鳴り							
口や喉	たん、血たん							
	咳							
	口の中や喉が渇きやすい							
	口内炎							
胸部	歯ぐきや口内の出血							
	吐き気やおう吐							
	息切れ、呼吸困難、胸の痛み							
手足	動悸、脈が速くなる							
	しびれ							
腹部	手や足のしびれやピリピリするような痛み							
	手足に力が入らない、手指のふるえ							
皮膚	食欲不振							
	腹痛							
尿	お腹が張る							
	皮膚のかゆみ、発疹、点状や斑状のあおあざ							
便	黄疸							
	多尿							
	尿量の減少、トイレが近い、血尿							
全身	ネバネバした便や血便							
	下痢							
全身	油が浮いたり、すっぱいにおいする柔らかい便が出る							
	便秘							
	けいれん							
	むくみ							
全身	全身の症状							
	動作が緩慢							
全身	発熱							
	疲れやすい・だるい							
そのほか、気になる体調の変化								

上記のような症状や気になる体調の変化などがあれば、すぐに担当の医師や看護師、



1  
〜  
3  
週4  
〜  
6  
週7  
〜  
9  
週10  
〜  
12  
週13  
〜  
15  
週16  
〜  
18  
週19  
〜  
21  
週22  
〜  
24  
週

日付(月/日)		16週目( サイクル)						
		/	/	/	/	/	/	/
キイトルーダ®点滴								
トラスツズマブ								
診察								
体温(°C)								
体重(kg)								
血圧(mmHg)	右腕 最高/最低	/	/	/	/	/	/	/
	左腕 最高/最低	/	/	/	/	/	/	/
頭	意識が薄れる							
	脱毛							
	物忘れ							
眼	見え方の異常							
	瞼が重い							
	ものが二重に見える							
耳	耳が聞こえにくい、耳鳴り							
	たん、血たん							
口や喉	咳							
	口の中や喉が渇きやすい							
	口内炎							
	歯ぐきや口内の出血							
胸部	吐き気やおう吐							
	息切れ、呼吸困難、胸の痛み							
	動悸、脈が速くなる							
手足	しびれ							
	手や足のしびれやピリピリするような痛み							
	手足に力が入らない、手指のふるえ							
腹部	食欲不振							
	腹痛							
	お腹が張る							
皮膚	皮膚のかゆみ、発疹、点状や斑状のあおあざ							
	黄疸							
尿	多尿							
	尿量の減少、トイレが近い、血尿							
便	ネバネバした便や血便							
	下痢							
	油が浮いたり、すっぱいにおいのする柔らかい便が出る							
	便秘							
全身	けいれん							
	むくみ							
	全身の症状							
	動作が緩慢							
	発熱							
疲れやすい・だるい								
そのほか、気になる体調の変化								

上記のような症状や気になる体調の変化などがあれば、すぐに担当の医師や看護師、



1  
～  
3  
週4  
～  
6  
週7  
～  
9  
週10  
～  
12  
週13  
～  
15  
週16  
～  
18  
週19  
～  
21  
週22  
～  
24  
週

日付(月/日)		19週目 ( サイクル)						
		/	/	/	/	/	/	/
キイトルーダ®点滴								
トラスツズマブ								
診察								
体温(°C)								
体重(kg)								
血圧(mmHg)	右腕 最高/最低	/	/	/	/	/	/	/
	左腕 最高/最低	/	/	/	/	/	/	/
頭	意識が薄れる							
	脱毛							
眼	物忘れ							
	見え方の異常							
	瞼が重い							
耳	ものが二重に見える							
	耳が聞こえにくい、耳鳴り							
口や喉	たん、血たん							
	咳							
	口の中や喉が渇きやすい							
	口内炎							
胸部	歯ぐきや口内の出血							
	吐き気やおう吐							
	息切れ、呼吸困難、胸の痛み							
手足	動悸、脈が速くなる							
	しびれ							
腹部	手や足のしびれやピリピリするような痛み							
	手足に力が入らない、手指のふるえ							
皮膚	食欲不振							
	腹痛							
尿	お腹が張る							
	皮膚のかゆみ、発疹、点状や斑状のあおあざ							
便	黄疸							
	多尿							
	尿量の減少、トイレが近い、血尿							
全身	ネバネバした便や血便							
	下痢							
	油が浮いたり、すっぱいにおいのする柔らかい便が出る							
	便秘							
その他	けいれん							
	むくみ							
	全身の症状							
	動作が緩慢							
そのほか、気になる体調の変化								

上記のような症状や気になる体調の変化などがあれば、すぐに担当の医師や看護師、



1  
～  
3  
週4  
～  
6  
週7  
～  
9  
週10  
～  
12  
週13  
～  
15  
週16  
～  
18  
週19  
～  
21  
週22  
～  
24  
週

日付(月/日)		22週目 ( サイクル)						
		/	/	/	/	/	/	/
キイトルーダ®点滴								
トラスツズマブ								
診察								
体温(°C)								
体重(kg)								
血圧(mmHg)	右腕 最高/最低	/	/	/	/	/	/	/
	左腕 最高/最低	/	/	/	/	/	/	/
頭	意識が薄れる							
	脱毛							
	物忘れ							
眼	見え方の異常							
	瞼が重い							
	ものが二重に見える							
耳	耳が聞こえにくい、耳鳴り							
	たん、血たん							
口や喉	咳							
	口の中や喉が渇きやすい							
	口内炎							
	歯ぐきや口内の出血							
胸部	吐き気やおう吐							
	息切れ、呼吸困難、胸の痛み							
	動悸、脈が速くなる							
手足	しびれ							
	手や足のしびれやピリピリするような痛み							
	手足に力が入らない、手指のふるえ							
腹部	食欲不振							
	腹痛							
	お腹が張る							
皮膚	皮膚のかゆみ、発疹、点状や斑状のあおあざ							
	黄疸							
尿	多尿							
	尿量の減少、トイレが近い、血尿							
便	ネバネバした便や血便							
	下痢							
	油が浮いたり、すっぱいにおいのする柔らかい便が出る							
	便秘							
全身	けいれん							
	むくみ							
	全身の症状							
	動作が緩慢							
	発熱							
疲れやすい・だるい								
そのほか、気になる体調の変化								

上記のような症状や気になる体調の変化などがあれば、すぐに担当の医師や看護師、



# 治療メモ

次回受診時に医師や看護師、薬剤師に質問したいことや伝えたいことをメモしておきましょう。

## 記入例

1・2・3週

3月3日(月)～ 月 日( )

質問したいこと・伝えたいこと

3月3日

吐き気が辛くて、食欲がありません。どうしたら食べられるようになりますか？

医療者からのアドバイスメモ

- ・つらいときは無理せず、好きなものを好きなときに少しずつ食べる
- ・こまめに水分をとる

その後の経過

無理をしないようにしたら気分が楽になり、少しずつ食べられるようになってきました。



1・2・3週

月 日( )～ 月 日( )

質問したいこと・伝えたいこと

.....  
.....  
.....

医療関係者からのアドバイスメモ

.....  
.....  
.....  
.....  
.....  
.....

その後の経過

.....  
.....  
.....

4・5・6週

月 日( )～ 月 日( )

質問したいこと・伝えたいこと

.....  
.....  
.....

医療関係者からのアドバイスメモ

.....  
.....  
.....  
.....  
.....  
.....

その後の経過

.....  
.....  
.....

# 治療メモ

7・8・9週

月 日( )～ 月 日( )

質問したいこと・伝えたいこと

.....  
.....  
.....

医療関係者からのアドバイスメモ

.....  
.....  
.....  
.....  
.....  
.....

その後の経過

.....  
.....  
.....  
.....

10・11・12週

月 日( )～ 月 日( )

質問したいこと・伝えたいこと

.....  
.....  
.....  
.....

医療関係者からのアドバイスメモ

.....  
.....  
.....  
.....  
.....  
.....

その後の経過

.....  
.....  
.....  
.....

13・14・15週

月 日( )～ 月 日( )

質問したいこと・伝えたいこと

.....  
.....  
.....

医療関係者からのアドバイスメモ

.....  
.....  
.....  
.....  
.....  
.....

その後の経過

.....  
.....  
.....

16・17・18週

月 日( )～ 月 日( )

質問したいこと・伝えたいこと

.....  
.....  
.....

医療関係者からのアドバイスメモ

.....  
.....  
.....  
.....  
.....  
.....

その後の経過

.....  
.....  
.....

# 治療メモ

19・20・21週

月 日( ) ~ 月 日( )

質問したいこと・伝えたいこと

.....  
.....  
.....

医療関係者からのアドバイスメモ

.....  
.....  
.....  
.....  
.....  
.....

その後の経過

.....  
.....  
.....

22・23・24週

月 日( ) ~ 月 日( )

質問したいこと・伝えたいこと

.....  
.....  
.....

医療関係者からのアドバイスメモ

.....  
.....  
.....  
.....  
.....  
.....

その後の経過

.....  
.....  
.....

# 連絡先メモ

● 医療機関名

.....

● 電話番号

.....

● 担当医師名

.....

● 緊急連絡先

.....

● 治療期間

年 月 日 ~ 年 月 日

## 治療に関する情報サイトのご紹介

MSD Oncology

### 「がんを生きる」

<https://www.msdoncology.jp/>



がんの治療に取り組む  
患者さんご家族のための  
がん情報サイト

#### 主なコンテンツ

- がんの状態と免疫との関連
- 胃がんの特徴や症状について
- 胃がんの治療について
- 日常生活のポイント



がんを生きる MSD Oncology

<https://www.msdoncology.jp/>



Webサイトでもキイトルーダ®の情報がご覧になれます。

### キイトルーダ®.jp

<https://www.keytruda.jp/>

キイトルーダ®と化学療法の併用治療を受けられる  
患者さんご家族のための情報サイト

#### 主な コンテンツ

- キイトルーダ®と化学療法について
- キイトルーダ®と化学療法の併用治療の前に
- 点滴のタイムスケジュールと治療スケジュールについて
- キイトルーダ®と化学療法の併用治療の特に注意すべき副作用
- キイトルーダ®と化学療法併用治療日誌

キイトルーダ®.jp

<https://www.keytruda.jp/>





DIARY & MEMO

